

くろかわらばん

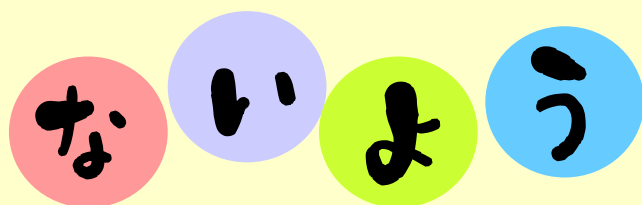
平成30年6月発行 第29号



平成30年4月新採用者研修より

*****病院理念*****

私たちは地域の方々に愛され
安心して利用できる病院を目指します



- 2P 統合失調症に対する作業療法の支援
- 3P 地域連携室からのお知らせ
- 4P 認知症疾患医療センター通信Vol.12
- 5P スタディ「新採用者研修」について
- 6P 外来診療案内・めっせーじ

今号は特集第5弾「統合失調症に対する作業療法」について、
当院作業療法士青木藍水より紹介していただきます。



・作業療法とは？

作業療法とは、こころやからだに障害を受けた人、または障害が予測される人が、主体的な生活を送ることができるようにするリハビリテーションのことです。ここで言う「作業」とは、食べたり、働いたり、仕事や遊びなどの日常に関わる動作の事で、作業を人が行うことを「作業活動」と言います。作業療法士は作業活動を治療や援助、もしくは指導の手段としています。

・統合失調症に対する作業療法

作業療法はその人の病状によって、作業活動や関わり方が変わってきます。関わり方として、個別での関わりと集団での関わりがあります。

1. 作業療法士との1対1関係での作業療法

治療内容は症状によって異なります。例えば幻聴・幻覚が見られる人に対し、興味の持てる趣味的活動を提供することで集中力が身につく、症状の軽減をはかります。衝動性のある人に対してはストレス発散を目的にスポーツなどを行うこともあります。



2. 集団での作業療法

集団プログラムへ参加することで、円滑なコミュニケーションの取り方などを身につけていきます。年間行事として納涼会やクリスマス会、カラオケ大会などのイベントも開催しています。左の写真は納涼会の写真です。



当院では他にも編み物や園芸、ぬり絵など様々な作業をしています。身体機能に対するリハビリが必要な人には歩行訓練などの身体機能訓練を提供しています。また、掃除や洗濯などの練習をするところもあります。



私たちは作業療法を通じて「こころ」と「からだ」を元気にするお手伝いをいたします。



地域連携室からのお知らせ

こんにちは 黒川病院地域連携室です。今回も前回に引き続き、当院がお手伝いさせていただいた事例をご紹介します。なお、個人情報保護のため、実際の事例をもとに再構成しています。

【80代 男性 アルツハイマー型認知症 要介護1】



加齢と共に徐々にもの忘れが増えてきました。デイサービスやショートステイを利用しながら自宅で生活されていましたが、サービスの利用中、他の利用者やスタッフに対して乱暴な言葉を使うことが多くなったりしたため、利用を断られることも多くなりました。夜、眠れずに歩き回ることもあり、自宅での生活が難しくなったため、かかりつけ医の紹介で、当院を受診しました。粗暴行為の軽減や生活リズムの立て直しなどの調整のため、入院となりました。

入院後、薬剤調整やリハビリなどにより、少しずつ穏やかに過ごされることが多くなりました。退院後の生活について、本人や家族、ケアマネジャーや入院前に利用していたデイサービス、ショートステイのスタッフと顔を合わせ、話し合いを重ねました。退院前訪問指導で本人と病院スタッフとで自宅へ訪問したり、本人の不安軽減のため利用していたデイサービスやショートステイ先へ見学に行ったりしました。入院してから5ヶ月後、周囲への乱暴な言動も緩和され、退院となり、自宅へ帰られました。

現在は、入院前と同じようにデイサービスやショートステイを利用しながら家族と生活されています。



【80代 女性 アルツハイマー型認知症 要介護3】

70代後半、本人も家族ももの忘れを感じるようになり、自宅近くの脳外科医へ受診されました。飲み薬が処方され、自分で管理されていましたが、次第に飲み忘れが多くなりました。家事を行うことも徐々に難しくなり、事実でないことを話すようにもなり、家族の希望で当院へ受診されました。定期的な通院、内服をしながら自宅で生活されていましたが、本人にしか聞こえない声（幻聴）が聞こえ、外へ出て行ってしまうことなどが多くなり、幻聴の改善、薬剤調整のため当院に入院となりました。

入院後しばらくして、穏やかに過ごされるようになりました。退院先を考えていくにあたり、介護保険の申請を家族にしてもらいました。家族の意向もあり、家族と病院スタッフとで施設の見学へ行き、入所申し込みを行いました。その後幻聴も緩和され、本人の故郷から近いグループホームへの入所も決まり、入院してから8ヶ月後に退院となりました。退院後もグループホームで穏やかに過ごされています。

お問い合わせ



0254(47)2422 【代表】 黒川病院 地域生活支援課 地域連携室





認知症疾患医療センター通信

Vol.12



田植えも終わり、蛙の鳴き声が賑やかな季節となりました。夏はもうすぐですね。
前号でお伝えできなかった、今年度の予定が決まりましたので、ご案内させていただきます。興味のある方は、ぜひ参加してみてください。

H30年度 日程決定！

認知症 かいごきょうしつ



開催日・内容・講師は以下の通りです。

- | | | |
|-------------|-------------------------|---------|
| ○ 5月16日(水) | 「認知症の方が利用できるサービス等について」 | 精神保健福祉士 |
| ○ 6月13日(水) | 「口腔ケアについて」 | 歯科衛生士 |
| ○ 7月11日(水) | 「在宅介護について(仮)」 | 介護福祉士 |
| ○ 9月12日(水) | 「認知症という病気について」 | 医師 |
| ○ 10月10日(水) | 「明るく！元気に！身近なもので出来る健康体操」 | 作業療法士 |
| ○ 11月14日(水) | 「介護食について(仮)」 | 管理栄養士 |

※介護教室は午前10時30分～約1時間です。会場は黒川病院です。参加はどなたでもOK！
参加費は不要ですが、資料等の準備の都合上、事前にお申し込みをお願いしています。
※10月の介護教室のみ、虹色カフェやまぼうし(認知症カフェ)と合同開催の為、午前10時00分開始です。

今年も開催！認知症カフェ

虹色カフェやまぼうし

認知症カフェとは、認知症の人やその家族、地域の方や専門家などが気軽に集い、情報交換や相談、認知症の予防や症状の改善を目指した活動等を通して、お互いを理解し合う場所のことです。

- ▽日時： 10月10日(水) 午前10時30分～11時30分(予定)
▽内容： 「明るく！元気に！体を動かしリフレッシュ！(予定)」

※介護教室との合同開催です。認知症に関心のある方なら、どなたでも参加はOK！途中入退室可能。
会場は黒川病院です。認知症カフェのみ参加される方は、事前申し込み不要です。
※この場を利用して専門職への相談も可能です。

第2弾 計画中！

虹色カフェやまぼうし

～ 11月の開催に向けて準備中です。しばらくお待ちください ～

～ お知らせ ～

認知症疾患医療センターは認知症の専門医療機関です。物忘れ外来の受診予約や入院、認知症に関する相談など、担当の相談員がお話を伺います。秘密は厳守されます。まずはお気軽にご相談ください。

お問合せ先：(黒川病院内) 認知症疾患医療センター 医療相談員：宮下・伊藤・渡邊・脇川
☎0254-47-2640 (内線134) ※平日午前9時～午後5時まで

す た げ い



4月19、20日に平成30年度新採用者研修を開催しました。今年度は新たに13名の新採用者を迎えることとなりました。

看護師、准看護師、作業療法士、社会福祉士、事務員、保育助手、調理員、介護助手と様々な職種の方々が新たな仲間となります。

研修内容は、病院・やまぼうし概要説明、院内感染研修、各委員会概要説明、接遇研修、個人情報保護法、精神保健福祉法、介護保険法、小熊先生による各疾患に関する研修などです。また、今後はより実践的な研修として他部署での実地研修を予定しています。



研修を終えた新採用者からは、「新人らしく笑顔で仕事に励みたい」、「患者さんが安心して外来を利用できるよう頑張りたい」、「早く一人前の看護師として患者さんのケアを行えるよう頑張りたい」、「精神科看護について日々勉強していきたい」、「念願の精神科看護師になることができとても嬉しい」、「患者さんに寄り添っていつも笑顔を心掛けたい」、「一人ひとりときちんと向き合い丁寧な対応を心掛けたい」、「胎内の方言を覚え流暢に話せるようになりたい」、「明るく楽しい環境づくりをしていきたい」、「一日も早く職員の一員として入所者のお役に立ちたい」などの意気込みが聞こえてきました。



外来診療案内

精神科担当医

月	火	水	木	金	土
宮本	関野 松井	宮本 小熊	関野 松井	関野 小熊	※ ・関野 ・宮本 ・松井
内科担当医					
	吉田				

診療科 : 精神科 内科 歯科
 診察日 : 月～金
 土(第1・第3)
 ※歯科は木曜休診です
 休診日 : 土・日・祝祭日
 受付時間 : 午前8時30分
 ～ 午前11時まで
 診療時間 : 午前9時から
 (診療は午前のみ)

出張等により変更となる場合がございます。※は第1・第3土曜のみです。

メッセ〜ジ

くろかわらばん第29号より編集を担当することとなりました宮下と申します。
 前任の異動により、私が引き継ぐこととなりました。
 こういった作業はあまり得意ではないのでかなり戸惑っておりますが、どうか温かい目で見てください。足を引っ張らないようにがんばりたいと思いますので宜しくお願い致します。



避難訓練の様子

編集後記

4月から広報委員になりました。分からないことだらけですが、一生懸命頑張りますので宜しくお願いします。
 これから夏に向けてドンドン暑い時期になりますが、こまめに水分補給をして脱水にならないように気を付けましょう(^O^)/
 【看護師Aより】

発行：医療法人白日会 黒川病院
 〒959-2805
 新潟県胎内市下館字大関1522番地
 電話：0254-47-2422
 FAX：0254-47-3181
<http://www.hakujitsukai.com>